

MITSUBISHI

0305873HA0201

ブース形（深形）レンジフードファン

形名

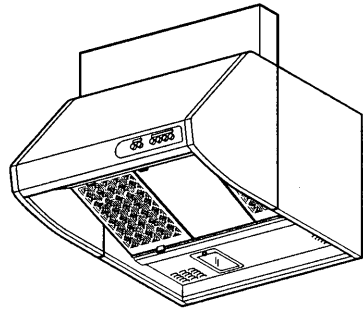
V-602K4(-BK)・V-604K4(-BK)・V-604KD5・V-604KG4

V-604KE4・V-604KX4・V-605K4(-BK)

V-754K4・V-754KD5・V-904KD5

取扱説明書

お客さま用



もくじ

ページ

安全のために必ず守ること…2	
使用上のお願い……………3	
各部のなまえ……………4	
使いかた……………4～5	
お手入れ……………6～7	
修理を依頼する前に…………7	
アフターサービス……………8	
仕様……………8	

・お客様ご自身では取付けないでください。(安全や機能の確保ができません)

・ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。







・添付別紙の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに大切に保管してください。





この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

No servicing is available outside of Japan.

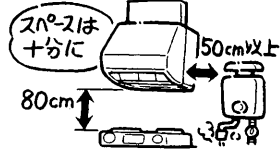
安全のために必ず守ること

警告		誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	
 禁止 ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しはしない 爆発や引火のおそれがあります。 窓を開けて換気してください	 指示に従う	交流 100V を使用する 直流や交流 200 V を使用すると火災・感電の原因になります。	
 水かけ禁止 製品に水をかけたりしない ショートや感電のおそれがあります。		電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよくふく 火災の原因になります。	
 分解禁止 改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電のけがの原因になります。	 プラグを抜く	ランプを交換するときやお手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカを切る 通電状態では感電やけがをすることがあります。	
 ぬれ手禁止 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電・けがの原因になります。			

注意		誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの	
 禁止 本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によりけがをすることがあります。	 指示に従う	お手入れの際は手袋を着用する 着用しないと金属などの端面でけがをすることがあります。	
 接触禁止 運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない けがのおそれがあります。		お手入れ後の部品の取付けは確実に行う 落下によりけがをすることがあります。	
 プラグを抜く 長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカを切る 絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。		電源プラグを抜くときには、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く 感電やショートして発火することがあります。	
		指定のランプを使用する 間違ったランプを使用するとランプ周辺が高温になり、やけどをすることがあります。	

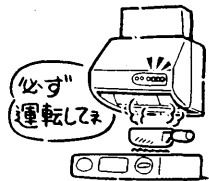
使用上のお願い

室内周囲温度は40℃以下で使用する
また、下図の寸法になっているか確認する
●本体の下端からガスレンジまでは80cm以上が必要です。



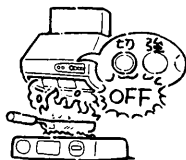
(モータ故障や排気ガスによる塗装面のサビ発生の原因になります)

ガスレンジを使用するときは、必ずレンジフードファンを運転する



(レンジフードファンを運転しないと、本体内の温度が高くなり故障の原因になります)

料理中、誤ってフライパンなどの油に火がついたときは、ふたをするなどして火を消す。同時にレンジフードファンの運転を停止する



(レンジフードファンを運転していると火の勢いがよけいに強くなります)

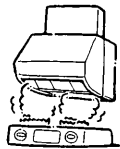
台所全体の換気には他の換気扇を併用する
●レンジフードファンは局所換気用です。



風の影響を受けやすいため、近くの窓を閉めて使用する

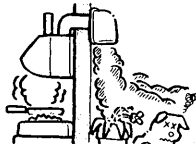
(油煙等の捕集効果がよくなります)

ガスレンジを空だき状態で長時間使用しない



(故障の原因になります)

屋外排気口下側には油煙がかかる場合があるので、物を置かない



(植木が枯れたり、物が汚れる原因になります)

製品に酸・アルカリ・有機溶剤などの薬品がかからないか確認する



(サビ発生の原因になります)

レンジフードファンの反対側に空気取入口があるか確認する

密閉された建物では、汚れた空気を排出するためには新鮮な空気の入るところ(空気取入口)が必要です



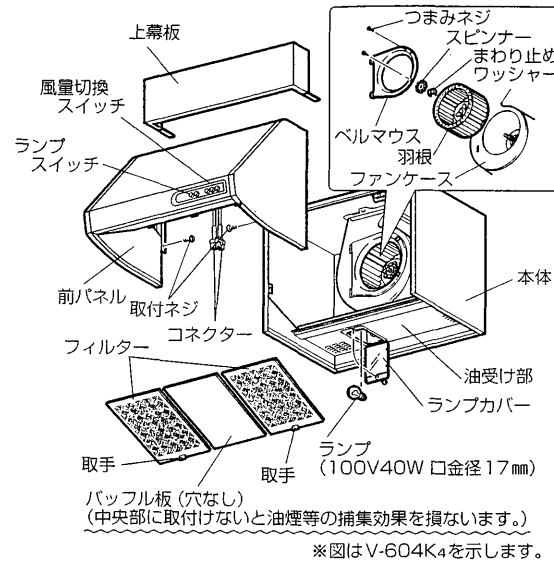
フィルターの間または表面に市販の繊維フィルター等を取付けない

(火災予防条例上使用が制限されたり、風量低下の原因になります)

IHクッキングヒーター(電気コンロ)等を使用して、蒸気が多量に出る調理をされると、レンジフードファン本体に結露(水滴)が生じ滴下する場合があります。

その際は、ご面倒ですが滴下する前に乾いた布等にて拭き取ってご使用ください。

各部のなまえ



パッフル板(穴なし)
(中央部に取付けないと油煙等の捕集効果を損ないます。)
※図はV-604K4を示します。

フィルターとパッフル板の枚数・取付位置		
V-602K4 (-BK)・V-604K4 (-BK) V-604KD5・V-604KG4 V-604KE4・V-604KX4	V-605K4 (-BK)	
フィルター 2セット パッフル板 1枚	フィルター 3セット	
V-754K4・V-754KD5	V-904KD5	
パッフル板 大 フィルター パッフル板 小	パッフル板 大 パッフル板 小 フィルター	
フィルター 2セット パッフル板 大1枚 小1枚	フィルター 2セット パッフル板 大1枚 小2枚	

お願い
●フィルターとパッフル板の取付位置を確認してください。
●V-754K4、V-754KD5の場合、パッフル板大がガスコンロの中央になるようパッフル板小を左右に移動してください。
油煙等の捕集効果をも高めるために必要です

使いかた

風量切換スイッチとランプスイッチで操作します。

■V-602K4 (-BK)・V-604K4 (-BK)・V-604KE4・V-604KG4・V-605K4 (-BK)・V-754K4

調理中に手元が暗い場合

ランプスイッチ「入」を押し
ランプを点灯させる。

調理をする場合

風量切換スイッチの「強」・「中」・「弱」のいずれかのスイッチを押す。
V-602K4の場合は、「強」・「弱」のいずれかを押す。

ランプを消灯する場合

ランプスイッチ「切」を押し
ランプを消灯させる。

運転を停止する場合

風量切換スイッチ
「切」を押す。

■V-604KX4

通電ランプ
「切」を押してもランプは消えません。
(通電していることをあらわします)
風量表示ランプ
定風量運転表示ランプ

ランプを点灯・消灯する場合

一度押すとランプ点灯
もう一度押すと消灯

調理をする場合 風量の目安

「強」……………煙が多く出るものを調理するとき
「中」・「弱」……煙が少ない場合や調理後の脱臭をするとき

定風量運転を解除する場合

一度押すと表示ランプ消灯
もう一度押すと点灯(定風量運転)

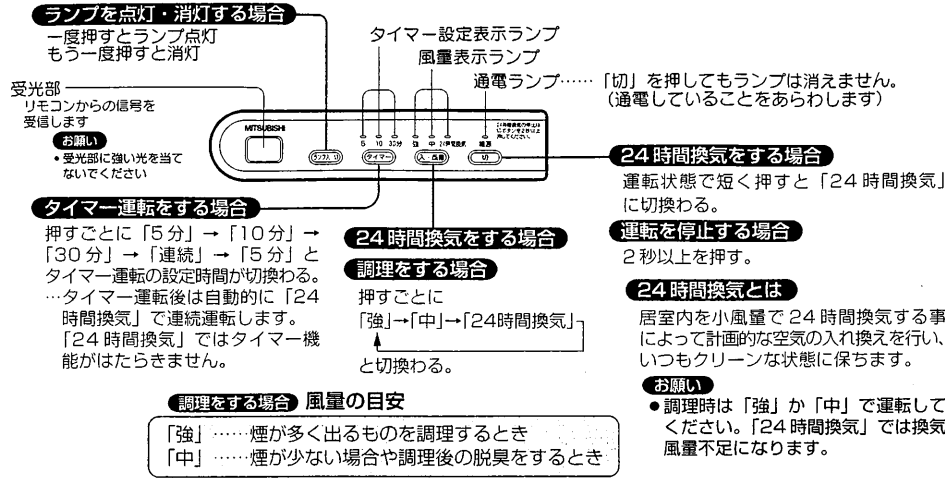
調理をする場合

風量切換スイッチを押すごとに
「強」・「中」・「弱」…と切替わる。

定風量運転とは

換気する風量を一定に保つために外風やドアの開閉などにより、モータのパワーが変動します。モータパワーの変動が気になる場合は、定風量運転を解除してください。この場合、換気する風量は変化します。

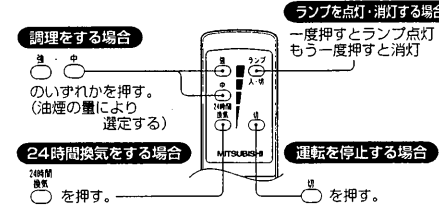
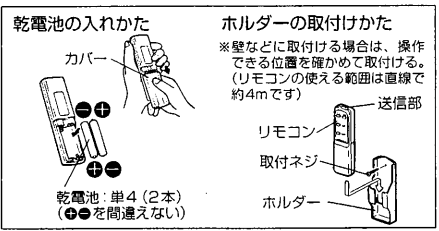
■ V-604KD5・V-754KD5・V-904KD5



■ V-604KD5・V-754KD5・V-904KD5の場合 (別売リモコン (形名) P-02WR) を使用してレンジフードファンの操作が可能です。

別売リモコンのお求めは、お買上げの販売店またはお近くの三菱電機ストアにご相談ください。

リモコンの操作方法

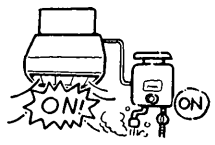


V-604KE4の場合 ……電気式シャッター組込形

このタイプには電気式シャッターが組込まれていますので、風量切換スイッチ (強・中・弱) を押して運転を開始すると同時にシャッターが開きます。風量切換スイッチ (切) を押しますと、運転が停止すると同時にシャッターが閉じます。

V-604KG4の場合 ……ガス湯沸器運動形

このタイプは市販の換気扇運動スイッチ・圧力スイッチを組合わせてガス湯沸器と連動運転ができます。



- 風量切換スイッチを「切」にしておいてもガス湯沸器を使用するとレンジフードファンが「強」運転し、ガス湯沸器を止めるとレンジフードファンも停止します。
- 風量切換スイッチを「中」または「弱」にして運転中、ガス湯沸器を使用するとレンジフードファンが「強」運転に切り替わり、ガス湯沸器を止めるとレンジフードファンは「中」または「弱」運転に切り替わります。

お手入れ

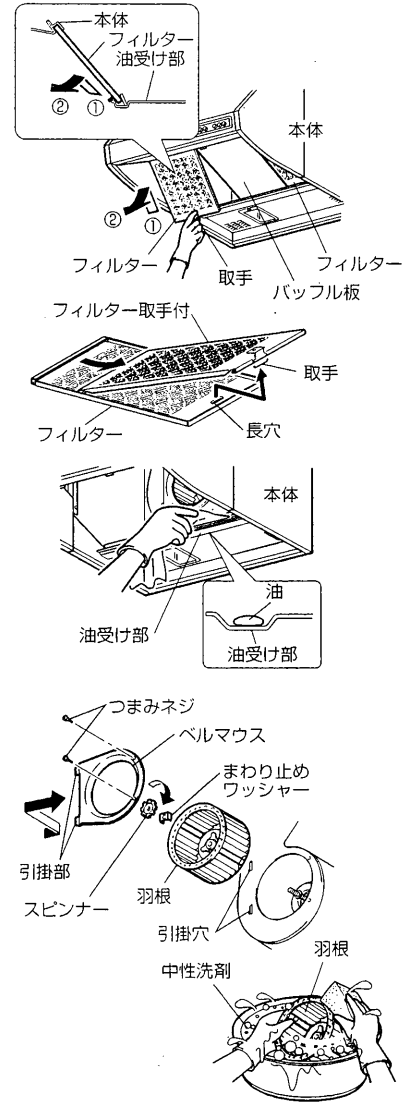
レンジフードファンが汚れてきたら、下記の方法でお手入れしてください。
本説明書以外の清掃方法については販売店にご相談ください。

警告
お手入れの際は、電源プラグを抜くか分電盤のブレーカを切る (感電やけがをすることがあります。)

注意
お手入れの際は手袋を着用する (金属等の端面だけがをすることがあります。)

お願い ● 照明ランプ点灯中や消灯直後は清掃しない。(ランプ周辺が高温になり、やけどをすることがあります)

フィルターと油受けと羽根の清掃



- フィルターの清掃**
- 1 フィルターとパッフル板をはずす。
機種により枚数・取付位置が異なります (4ページ参照)
① フィルターの取手を持ち、フィルターを少し持ち上げてから手前に引いてははずす。
② パッフル板の両側を持ち、少し持ち上げてから手前に引いてははずす。
 - 2 はずしたフィルターを2枚に分ける。
 - 3 フィルター・パッフル板は中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して、スポンジなどで軽くこすって汚れを落とす。(フィルターは目にそってこすってください)
 - 4 フィルター・パッフル板は汚れを落とした後、きれいな水で洗いよく乾かす。
お願い ● フィルターは変形しやすいものです。取扱いには十分注意してください。
● 金属タワシは使用しない。(塗装がはがれる原因になります)
- 油受けの清掃**
- 油受けの清掃は、中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取る。
- 羽根の清掃**
- 1 ベルマウスをつまみネジをはずす。
 - 2 ベルマウスを右へ動かして引掛部をはずして取る。
 - 3 羽根を押さえながらスピナーを右へ回し、ゆるめる。
 - 4 まわり止めワッシャーと羽根をはずす。
 - 5 羽根は中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸してスポンジなどで軽くこすって汚れを落とし、きれいな水で洗よく乾かす。
お願い ● 羽根の取扱いには十分注意してください。変形すると異常音発生の原因となります。
 - 6 取りはずしと逆の手順で各部品を取付ける。
羽根をしっかりと奥まで押し込み、まわり止めワッシャーを付けてスピナーを締め付ける。
お願い ● 羽根は確実に取付けてください。
ゆるむと異常音や部品破損の原因になります。
- お手入れ後の組立て**
- フィルターとパッフル板を元の位置に取付ける。(油煙等の捕集効果を高めるために必要です)

アフターサービス

アフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」(別紙)にご相談ください。

補修用性能部品の保有期間


当社は、この換気扇の補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

形名	電圧(V)	定風量 運転	ノッチ 風量設定 スイッチ類	消費電力(W)		風量(m³/h)		騒音(dB)		質量(kg)		
				50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz			
V-602K4 (-BK)	100		強	50	54	445	425	36	35	15.5		
				35	37	295	285	28	27.5			
V-604K4 (-BK) V-604KG4 V-754K4	100		強	77	88	600	575	39.5	39	17.5 19.5 (V-754K4の場合)		
			中	42	46	350	335	30.5	29			
			弱	19	20	215	205	25	25			
V-604KE4	100		強	79	90	600	575	39.5	39	19		
			中	44	48	350	335	30.5	29			
			弱	21	22	215	205	25	25			
V-604KX4	100		入	強	460m³/h	25	25	460	460	38	16	
				中	370m³/h	14	14	370	370	35		
				弱	11	11	280	280	33			
			切	強	460m³/h	74	74	740	740	48		48
				中	370m³/h	46	46	620	620	44		44
				弱	27	27	510	510	40	40		
V-605K4 (-BK)	100		強	126	143	785	740	45.5	44.5	17.5		
			中	70	74	460	415	34	33			
			弱	40	41	325	285	28	27			
V-604KD5 V-754KD5 V-904KD5	100		強	79	90	600	575	39.5	39	18.5 20.5 22.5 (V-604KD5の場合) (V-754KD5の場合) (V-904KD5の場合)		
			中	43	47	350	335	30.5	29			
			24時間換気	15	16	140	135	22	22			

※特性はJIS C 9603に基づく

※風量設定スイッチ表示とは、施工時に選択可能な上幕板奥の制御基板上にあるスイッチの表示を示します。
※定風量運転「切」の場合の風量値は開放時の値を示し、外風等により換気する風量は変化します。

愛情点検 	☆長年ご使用の換気扇の点検を! ご使用の際このようなことはありませんか。 ●スイッチを入れても羽根が回転しない。 ●運転中に異常音や振動がする。 ●回転が遅いまたは不規則。 ●モータはメンテナンスが必要な部品です。 ●ご質問においがする。	使用中止 故障や事故防止のため、電源を切ってください。必ず販売店にご連絡ください。点検、修理に必要な費用は販売店にご相談ください。	形名 お買上げ年月日 年 月 日 お買上げ店名 (住所) (電話番号)
	サービスを依頼されるとき便利です。	() -	

本体外装のお手入れ

本体の清掃は中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取る。

警告

工具を必要とする部品の取りはずし、清掃は行わない

工具を必要とする部品例：モータ、その他電気部品(火災・感電・けがの原因になります)

お願い

- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しない。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等の研磨剤入りの洗剤。
(変質したり、塗装がはがれる原因になります)

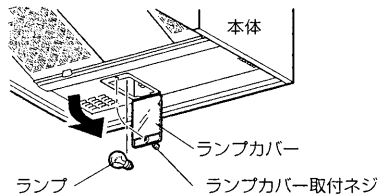
ランプの交換

警告

ランプを交換するときは、電源プラグを抜くか分電盤のブレーカを切る(感電することがあります)

注意

指定のランプを使用する(ランプ周辺が高温になり、やけどをするおそれがあります)



- 1 ランプカバー取付ネジをゆるめ、ランプカバーを開ける。
- 2 ランプを取り出し、市販のランプ(小形白熱電球 100V、40W 口金径 17mm)をお求めのうえ交換する。
- 3 取付けは取りはずしと逆の順序で行う。
- 4 電源を入れ、ランプスイッチ「入」を押し、点灯を確認する。

修理を依頼する前に

このような症状があれば点検してください。

スイッチを入れても羽根が回転しない 通電ランプが点灯していない (V-604KX4・V-604KD5・V-754KD5・V-904KD5の場合)	運転中に異常音や振動がある ランプを「入」にしても点灯しない (V-604KD5・V-754KD5・V-904KD5の場合)	リモコンで操作できない (V-604KD5・V-754KD5・V-904KD5の場合)
プレーカが切れていませんか? 停電ではありませんか? プラグがコンセントに接続されていますか?	取付ネジがゆるんでいませんか? 本体に前パネル・フィルターが確実に取付けられていますか?	ランプが切れていませんか? 乾電池が古くなっていませんか? 乾電池の「+」「-」が逆に入っていますか? 距離が遠すぎませんか? 蛍光灯の影響を受けていませんか?

点検、処置しても直らないときは

電源を切って必ず販売店に点検・修理をご依頼ください。

費用については販売店とご相談ください。

販売店に点検しているランプの位置をご連絡し点検・修理をご依頼ください。

風量表示ランプが点滅している (V-604KX4の場合)

ブース形(深形)レンジフードファン

形名

V-604KX₄, V-604KQX₄, V-604KQEX₄

取扱説明書

お客さま用

この製品は同封の取扱説明書と下記の項目が異なります。

修理を依頼される前に

次のような症状があれば点検してください。点検をしても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず電源を切って販売店に点検・修理をご依頼ください。費用については販売店とご相談ください。

こんなとき		点検します
運転しない	通電ランプが点灯していない	●ブレーカーが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？ ●プラグがコンセントに接続されていますか？
	通電ランプのみ点灯している	●販売店に点検・修理をご依頼ください。
	風量表示ランプが点滅する	●販売店に点滅しているランプの位置をご連絡し、点検・修理をご依頼ください
運転中に異常音や振動がある		●取付ネジがゆるんでいませんか？ ●本体に前パネル・フィルターが確実に取付けられていますか？
ランプを「入」にしても点灯しない		●ランプが切れていませんか？